

第58期 事業報告書

2005年4月1日から2006年3月31日まで



自由を掴め。

FREEDOM

FREEDOM-PROJECT.JP



日清食品株式会社



株主の皆さまには、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、ここに第58期(2005年4月1日から2006年3月31日まで)事業報告書をお届けするにあたり一言ご挨拶申し上げます。

7 経営の基本方針

当社は「食足世平(食足りて世は平らか)」の企業理念の下に、新しい食の創造・開発を通じて、人々の生活に喜びをもたらすことを目標としております。インスタントラーメンの発明企業として、これからすべての国と地域で、すべての人々に満足していただけるような製品開発・技術開発を進めます。

顧客第一のマーケティング政策を掲げ、人々の健康に貢献いたします。また、グローバルな競争構造の中でブランド戦略をより一層強化し、ゆるぎない経営基盤を築きながら、企業価値の最大化を目指します。

7 利益配分に関する基本方針

当社は常にグループ収益力の強化に努め、企業価値の向上と、株主の皆さまに対する安定的配当の継続を最重要経営課題としております。配当政策につきましては、単体ベースで配当性向30%を目処として実施するよう努めます。当期の配当金は、1株当たり15円の間配当と期末の15円配当により、年間配当は1株当たり30円といたしました。また、総額69億22百万円の自己株式の市場買付けによる株主還元を行いました。

内部留保した資金の用途につきましては、さらなる企業価値の向上を図るための設備投資、研究開発、M&Aなどの資金需要に備えるとともに、余資についてはリスクを勘案しながら、効率的に運用してまいります。

7 中長期的な経営戦略

当社は国内において、コア事業である即席めん市場における金額シェアを50%に高めることを中期的目標としております。

当社製品のターゲットである若者層の人口は、少子・高齢化によって減少しております。一方、消費者の嗜好は多様化しており、高付加価値製品や「健康」に重点を置いた製品を開発していきます。

さらに販売戦略としては、顧客対応力の強化を目指したマーケティングを実施し、優良顧客に照準を定めた販売促進や優待策を進める「フリークエント・ショッパーズ・プログラム(FSP)」および「ターゲット・マーケティング」を販売戦略に取り入れ、効率のよい高付加価値製品の販売に努め、ブランド価値の向上、事業の拡大を図ってまいります。

海外におきましては、日本で生まれ、世界食となったインスタントラーメンのパイオニア企業として、すべての国と地域の人々においしさと喜びを提供していく世界戦略を推し進めてまいります。一方、より高品質の原材料をより安く購入するため、当社の海外ネットワークを活かして国際的な資材調達を進めてまいります。

7 会社の対処すべき課題

当社は食品メーカーとして法令遵守を徹底し、お客さまに安心・安全な食品を提供していくことを使命と考えております。

品質管理体制としては、食品の安全性について厳しくチェックする専門機関として「食品安全研究所」を設けております。さらに、国内の自社工場および食品安全研究所で品質マネジメントの国際規格ISO9001を取得し、海外の工場でもISO9001をベースとした品質管理体制を整えております。

環境問題につきましては、環境の保全と資源の節約に配慮した企業活動に取り組み、自然環境との共生を図ります。これまでに、自社4工場および東京・大阪両本所で環境マネジメントの国際規格ISO14001を取得したのをはじめ、環境保全コストを定量的に把握するために、環境会計を導入し公表しております。

株主の皆さまにおかれましては、今後ともより一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2006年6月

代表取締役社長

岩崎宏基

目次

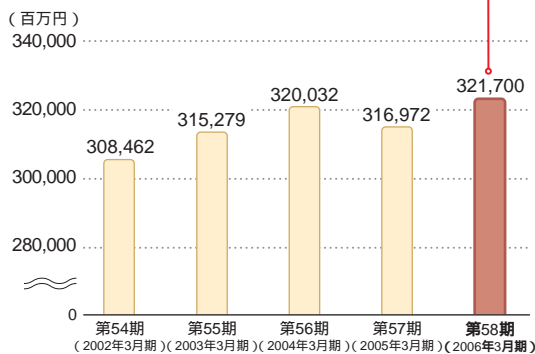
株主の皆さまへ	1p
財務ハイライト(連結)	3p
営業の概況	4p
トピックス	8p
特集	9p
新製品のご案内	13p
連結決算の状況	15p
単独決算の状況	17p
グループ企業の活動	19p
会社データ	21p
株式の概況	22p



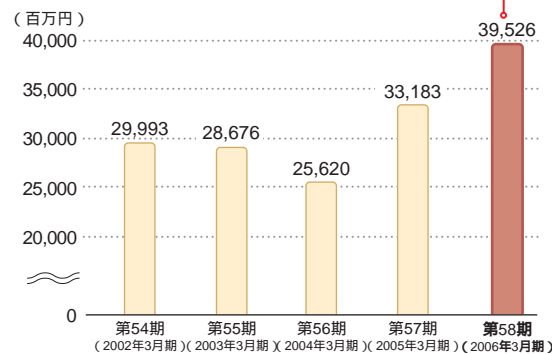
世界初のカップめん「カップヌードル」が発売から35周年を迎えるにあたり、「真の自由=FREEDOM」をテーマにした広告展開を開始しました。これには、カップヌードルがいつの時代の若者にとっても「自由の象徴」であることを不変の価値にしたいという願いが込められています。

	第54期 (2002年3月期)	第55期 (2003年3月期)	第56期 (2004年3月期)	第57期 (2005年3月期)	第58期 (2006年3月期)
売上高(百万円)	308,462	315,279	320,032	316,972	321,700
経常利益(百万円)	29,993	28,676	25,620	33,183	39,526
当期純利益(百万円)	11,936	14,422	14,050	16,611	15,388
1株当たり当期純利益(円)	93.91	115.65	113.61	134.36	125.09
総資産(百万円)	326,913	331,994	343,644	361,104	366,801
株主資本(百万円)	230,581	233,707	244,439	258,138	263,199
株主資本利益率(ROE)(%)	5.2	6.2	5.9	6.6	5.9

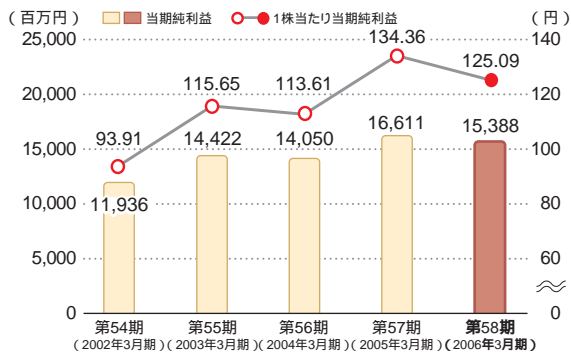
売上高



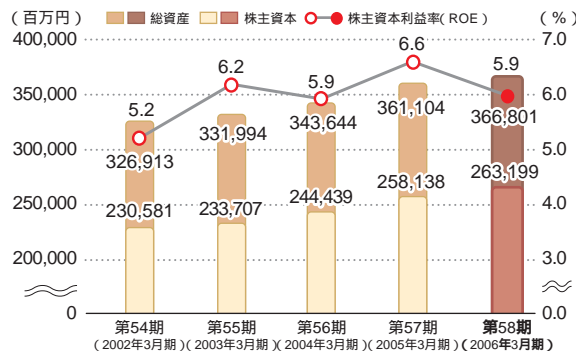
経常利益



当期純利益・1株当たり当期純利益



総資産・株主資本・株主資本利益率(ROE)



営業の経過および成果

国内即席めん業界においては、依然として厳しい市場環境が続いています。需要面では、少子高齢化によるユーザー人口の減少や販売価格面では小売流通業界の業態多様化による低価格の常態化など、売上の伸びを抑える圧力が強まってきました。国内の即席めんメーカー各社は、この状況を打開するため、顧客ニーズを追求した新製品を積極的に投入しました。12月以降は前年までの暖冬傾向から一転して厳しい冬になり、需要もこの間は堅調ではありましたが、業界全体の販売は若干前期を下回る結果となりました。

このような状況の中、当社では消費者のニーズを積極的に取り入れた販売施策、販売促進を行ってきました。2月に開催されましたトリノ冬季五輪にちなんだ製品としては、「日清カップヌードルシーフードイタリアン」、「日清のどん兵衛地中海風海鮮うどん」、「日清焼そばイタリアンU.F.O.」を発売し人気を博しました。既存品では、「NO BORDER」をキャッチフレーズに実際の宇宙ステーションで撮影されたCMが好評だった「カップヌードル」や当社の主力製品の「チキンラーメン」が、消費者の根強い支持を受け好調な売上を記録しました。また、「日清のどん兵衛」も消費者の和風志向の高まりから売上を伸ばしました。しかし、「日清具多」、「日清ラ王」をはじめとする高価格帯製品は、当ジャンルの全般的な低迷を受けて売上を落としました。

チルド・冷凍食品では、引続きチルドの主力製品「日清焼そば」が堅調な売行きを示し、電子レンジで簡単調理の「冷凍日清スパ王」や高級具付きめんの「冷凍日清具多」などの冷凍食品は前期を大きく上回る売上を記

録しました。

菓子・飲料では、シリアル食品の「シスコーンBIG」および特定保健用食品の許可を取得している乳酸菌飲料「ピルクル」が堅調な販売で推移しました。

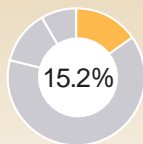
海外市場では、「CHOW MEIN」などの新カテゴリー製品の店頭化拡大に努め、きめ細かい販売活動が功を奏した北米市場を中心に売上を伸ばしました。

この結果、当期の売上高は、国内の高価格帯製品の不振はあったものの、海外における売上が円安の影響を受けたこともあり、3,217億円(前期比1.5%増)となりました。

利益面では、積極的な販売促進活動が功を奏し、営業利益は319億79百万円(前期比10.4%増)となりました。さらに、経常利益段階では、有価証券売却益の増加等による営業外収益が大きく貢献したため、395億26百万円(前期比19.1%増)となりました。しかし、当期より適用されました「固定資産の減損に係る会計基準」に伴う減損損失56億31百万円をはじめとする特別損失の計上により、当期純利益は153億88百万円(前期比7.4%減)となりました。

7 部門別の状況

即席袋めん類

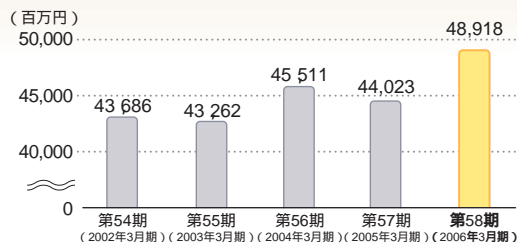


「チキンラーメン」
「出前一丁」

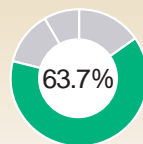
即席袋めんの市場規模は、横ばいから、やや縮小に転じています。このような中、当期は、主力製品「チキンラーメン」が、期間限定販売の「チキンラーメンMini付きひよこちゃんフタつきマグカップ」などが話題となり、売上を伸ばしました。前年に好調な販売で推移しました「日清のラーメン屋さん」は、売上を落としましたが、国内の即席袋めん類全体では増収を確保することができました。

さらに、海外市場でも、北米の「Top Ramen」と香港の「出前一丁」などが好調な販売を記録したことや為替が円安に振れたことも追い風となり、即席袋めん類の売上高は前期比11.1%増の489億18百万円となりました。

即席袋めん類の売上高推移



カップめん類

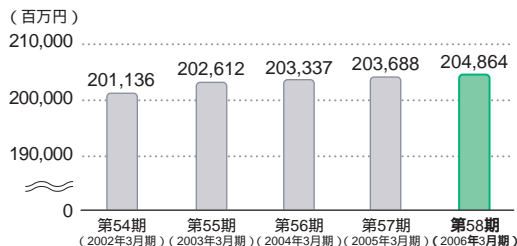


「カップヌードル」
「日清のどん兵衛」

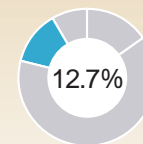
「NO BORDER」をキャッチフレーズにした「カップヌードル」が宇宙ステーションのCM効果もあり大きく売上を伸ばしました。和風ジャンルでは、「日清のどん兵衛」が大盛りサイズを中心に販売増を記録しました。また、「日清焼そばU.F.O.」シリーズも、「日清焼そばU.F.O.」や「日清焼そばU.F.O.ソースカレー」などが好調な販売を示しました。新製品では、麺重量の大きさを売り物に「日清デカ王」が好調な販売スタートを切りました。

海外市場では、北米地区で「カップヌードル」シリーズや「CHOW MEIN」が大きく売上を伸ばしたことや、為替の円安の影響により、カップめん類全体の増収に貢献しました。この結果、カップめん類全体の売上高は前期比0.6%増の2,048億64百万円となりました。

カップめん類の売上高推移



チルド・冷凍食品



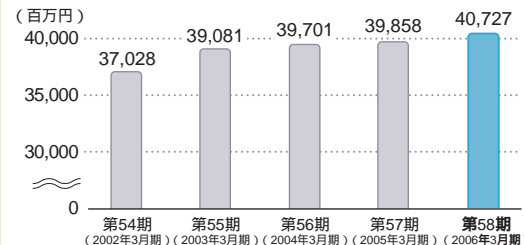
「日清焼そば」
「冷凍日清スパ王」

チルド食品では、主力の「日清焼そば」が堅調な売上であったものの、前年猛暑で好調な売上を記録した「冷し中華」などをはじめとする夏場製品が当期は振るわなかったため、同部門の売上高は前期比7.1%減の138億4百万円となりました。

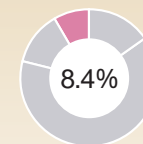
冷凍食品では、電子レンジで簡単調理の「冷凍日清スパ王」や高級具付きめんの「冷凍日清具多」シリーズが、国内において大きく売上を伸ばしたため、同部門の売上高は前期比7.7%増の269億22百万円となりました。

これらの結果、当部門全体の売上高は前期比2.2%増の407億27百万円となりました。

チルド・冷凍食品の売上高推移



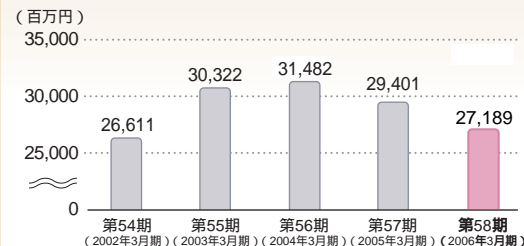
その他の事業



「ピルクル」
「シスコーンBIG」

シリアル食品の「シスコーンBIG」や特定保健用食品の許可を取得している乳酸菌飲料「ピルクル」は、消費者の根強い支持を受けて好調な売上となりましたが、スープや容器の売上が減少したことなどにより、当部門の売上高は前期比7.5%減の271億89百万円となりました。

その他の事業の売上高推移



売上高の部門別の内訳はこのとおりです。

7 設備投資の状況

当期の設備投資は、製品仕様の変更に対応するための投資などを中心に実施しました。その結果、企業集団の設備投資の総額は、35億16百万円となりました。なお、これらに要した資金は自己資金をもって充当しました。

7 今後の見通し

当社グループは、今後も食品企業の最重要課題である製品の安全性を最優先課題として、既存ブランドのさらなる活性化、ブランド価値の維持・向上、消費者の多様なニーズへの対応を基軸にした販売施策を実施していきます。

「チキンラーメン」、「カップヌードル」、「日清のどん兵衛」、「日清焼そばU.F.O.」などの主力のロングセラーブランドは安全性と信頼感を前面に押し出し、さらなる

拡販に努めるとともに、流通業態の多様化による新しい販売チャネル向けには新たにオープンプライスの新製品を投入し、定番製品のブランド価値維持と新市場の開拓とを併行していきます。

また、原材料の安全性への信頼を高めるため、残留農薬などを規制する「ポジティブリスト制度(2006年5月施行)」にいち早く対応した当社独自の約550種類の農薬や、動物用医薬品を一斉に分析できる新検査システム「NASRAD-550」の導入により、検査機能をさらに強化し、お客さまにより安全・安心な製品をお届けしていきます。

海外においては、引続き北米と中国を中心に市場の開拓、販路の拡大を行っていきます。特に潜在的な需要を抱える中国市場においては、提携企業との協力関係を維持しながらシェアの拡大に努めていきます。

発売周年記念

消費者の皆さまにご支持いただいております「カップヌードル」をはじめとする製品が、おかげさまでちまして第59期に発売周年記念を迎えます。

これからも皆さまのご期待にそえる味を提供してまいりますので、未永いご愛顧をお願いいたします。



カップヌードル
35周年
発売年月日
1971年9月18日



日清焼そばU.F.O.
30周年
発売年月日
1976年5月21日



日清のどん兵衛
30周年
発売年月日
1976年8月9日



第5回世界ラーメンサミット開催

2006年4月11日、12日に、世界ラーメン協会(IRMA)の「第5回世界ラーメンサミット」が韓国・ソウルで開催されました。当日は世界の代表的なメーカー、団体に加え、韓国政府関係者など約300人が参加し、「ラーメンで世界の幸福を」をスローガンに会議が進められました。また、飢餓撲滅の一助になればと世界ラーメン協会より韓国赤十字社ヘインスタントラーメン15万6千食の寄贈も行われ、大きな喝采を浴びました。



ソウルグランドインターコンチネンタルホテルにて

世界ラーメン協会は、インスタントラーメンの品質改善・向上を図り、各国の情報交換を通じて、安全性、環境問題や技術的課題などについて協議を行い、インスタントラーメン産業の健全な発展に寄与することを目的として1997年に設立されました。会長には、各社からの推薦を受け、当社の創業者会長である安藤百福が就任しています。

5回目を迎える今回のサミットでは、CODEX(国際食品規格)を視野に入れた高品質な製品作りや「災害援助ラーメン基金」の新規創設などが盛り込まれた「ソウル宣言」が採択されました。



IRMAを代表して当社創業者会長 安藤百福から韓国赤十字社にインスタントラーメンを寄贈

新横浜ラーメン博物館に「マイカップヌードル・ファクトリー」登場!

インスタントラーメン発祥の地、大阪府池田市にあるインスタントラーメン発明記念館で人気の「マイカップヌードル・ファクトリー」が期間限定で新横浜ラーメン博物館にオープンしました。カップを自由にデザインしてスープを選び、好きな具材をトッピング。世界で一つだけのオリジナルカップヌードルを作ることができます。

期間：2006年8月31日(木)まで
場所：新横浜ラーメン博物館1階特設展示場
神奈川県横浜市港北区新横浜2-14-21 TEL(045)471-0503

時間：平日 11時00分～20時30分
土日祝10時30分～20時30分
(ともにカップ販売は20時15分まで)

料金：300円(税込、1食分)
新横浜ラーメン博物館への入場料は別途必要です。
予約なしでお楽しみいただけます。



原材料の検査システムを拡充

「ポジティブリスト制度」に対応した検査体制をスタート

当社の食品安全研究所では以前より、食品に残留する農薬や動物用医薬品を一斉に分析できるシステムを独自に開発し、分析を行っており、これまでに数多くの分析データが蓄積されてきました。

そのデータをもとに分析システムを拡充し、新検査システム「NASRAD-550」を開発、2006年3月から稼働しています。

このシステムは厚生労働省が食品衛生法の一部を改正したことにより導入される、いわゆる「ポジティブリスト制度」(2006年5月施行)に対応しており、これによって、原材料の検査機能が強化され、製品の安全性がさらに向上しました。



「安全で安心、そしておいしい製品」をご提供するため、原材料の安全性を厳しくチェックしています。

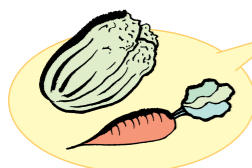
ポジティブリスト制度とは？

食品に残留する農薬、動物用医薬品、飼料添加物(以下農薬などという)について、残留基準を設定し、さらに、これが定められていない農薬などについても一定量を超えて残留する食品の流通を禁止する制度です。

検査システムの仕組「NASRAD-550」

3種類の分析システムから構成されています。

農産物全般を対象とした農薬を分析するシステム



NASRAD-550



穀類を対象とした農薬を分析するシステム



畜産物、水産物を対象とした動物用医薬品を分析するシステム

その他の分析システム



これらを検査する独自の分析システムもあり、あらゆる方法で食の安全をチェックしています。

「日清上海食品安全研究所」が事業を開始

近年、中国を中心とする海外からの輸入原材料の使用頻度が高くなっています。これら輸入原材料については、資材メーカーによる保証に加え、食品安全研究所において安全性を確かめるさまざまな分析を実施してきました。

2006年秋には、「日清上海食品安全研究所」が中国上海市で事業を開始する予定です。これにより、中国産の原材料を現地で検査し、合格したものだけを輸入する体制が整います。また、中国の資材工場での工程管理や技術指導も強化し、品質と安全の確保に努めてまいります。

おいしく食べて、カラダきれい。

健康志向に対応した特定保健用食品「トクホ」シリーズ

近年、健康への関心の高まりからヘルス&ビューティー食品市場が拡大し、今後もさらなる成長が期待できます。その中でも、「特定保健用食品(通称「トクホ」)」が大きな注目を集めています。

当社では、1997年に即席めん業界初となる「トクホ」を「サイリウム」で取得。以後もラインナップの充実を図っています。



トクホとは？

特定保健用食品「トクホ」は、厚生労働省から生活習慣病の一次予防に役立つと認められた食品で、安全性はもちろん効果についても厳しい審査をクリアしています。

トクホ製品ラインナップ

日清食品

おなかの調子を整えたい方・体重が気になる方



「サイリウムヌードル」

「サイリウム」は保水性・膨潤性が高く、整腸作用に優れ、また胃で膨らむので満足感が得られやすくダイエットに効果的です!



サイリウムとは？
オオバコ的一种である
プランタゴ属植物から
採れる天然の食物繊維
です。

コレステロールが気になる方



「キトサンヌードル」

「キトサン」はコレステロールの吸収を抑え、血中のコレステロールを低下させます!



キトサンとは？
カニ、エビから得られる
動物性食物繊維です。

これらの製品および関連製品(サイリウムドリンク、サイリウムファイバーゼリーなど)は「日清e-めんShop」でもご購入いただけます。http://shop.nissinfoods.co.jp/

日清ヨーク

毎日のおなかの健康が気になる方



「ビルクル」

ビルクルに含まれている「カゼイ菌(NY1301株)」は腸内の環境を改善し、おなかの調子を良好に保ちます!



カゼイ菌とは？
菌の形状は棒状(筒状)で、
乳酸菌の1種です。

日清食品のウェブサイト大解剖!! <http://www.nissinfoods.co.jp/>

投資家情報、会社情報をはじめ、株主の皆さまへの情報開示に努めています。

イメージエリア

TVCMや広告で話題のビジュアルがご覧になれます。現在は「FREEDOM」を掲載中。

投資家情報

最新IR情報、過去の決算資料を掲載しています。

会社情報

部門別活動、環境への取り組みなどをご覧になれます。



人気コンテンツベスト4

- 1位 CM情報
- 2位 ブランド・ラインナップ
- 3位 キャンペーン情報
- 4位 ニュースリリース

ニュースリリース
タイムリーなニュースを常に配信中!
「ニュースリリース一覧」では過去1年のニュースがご覧になれます。

ブランドサイト
ここをクリックするとブランドサイトの紹介ムービーが流れ、各サイトにナビゲート!

- 1 NISSINマークをクリックするとこのページからもトップページに戻れます。
- 2 注目の新製品注目の新製品をご紹介。毎週更新しています。
- 3 その他の新製品発表から1ヶ月以内の製品の一覧です。
- 4 CM情報
- 5 キャンペーン情報
- 6 ブランド・ラインナップおなじみのブランドを一挙にご紹介します。
- 7 製品検索
- 8 サイト内検索調べたいキーワードを入力すると検索できます。
- 9 お問い合わせメールお問い合わせのメールはこちらから。
- 10 おすすめ情報最新のおすすめ情報はこちらから。
- 11 日清e-めんShopオンラインショップへナビゲート。

内容は随時更新されます。

ブランドサイトの見どころクローズアップ

各ブランドの持ち味を生かしたブランドサイトでは、ファンが楽しめるコンテンツが満載。

「FREEDOM」

カップヌードルの新キャンペーン「FREEDOM」のオフィシャル・プロジェクトサイト。[カップヌードル]×[ジャパニメーションの巨匠 大友克洋]が繰り広げる壮大な物語です。CM映像だけでなく、手書きのコンテや登場人物・背景などの設定資料、CM楽曲を提供していただいた宇多田ヒカルさんのコメントなど、数々のコンテンツを公開しています。
<http://freedom-project.jp/>

「FREEDOM」のCM映像を公開中。



ヌードルができるまで...! ゲームで楽しむ「3分間」

カップヌードルが生み出した時間「3分間」をコンセプトとしたサイト。カップに入った不思議な植物を育てるゲーム「CUPLANT」をリニューアル! 1日3分しか育てることのできない「CUPLANT」は、世話の仕方によってさまざまな形に育ちます。カップヌードルができるまでの「3分間」を、ゲームで遊びながら、商品の歴史に触れながら、楽しくお待ちください。
<http://cupnoodle.jp/>



全国のうどん・そばの名店ガイドが検索できる

「うどん・そば」のポータルサイトをコンセプトとしたどん兵衛オフィシャルサイト。「全国名店検索」で全国津々浦々のうどん・そば店情報を検索でき、「うどん・そば資料館」ではうどん・そばの知識を調べることができます。また「どん兵衛占い」や「どん兵衛ゲーム」、「CM絵巻」などの楽しいコンテンツも充実しています。
<http://donbei.jp/>

チキンラーメン

ゲームをクリアしてプレゼントをゲット!!

親子で楽しく遊べる! 学べる! サイト。ひよこちゃん他チキラーズが住む「チキラー島」には、楽しいゲームやおみくじ、ゲーティングカードなどコンテンツがいっぱい! 毎月変わる「壁紙」「マウスポインター」はゲームをクリアしてゲットしましょう!
<http://www.chikinramen.com/>



TVCMでも出現!
「U.F.O.ストリート」



U.F.O.の歴史と発売当時の流行語もあわせて紹介

U.F.O.パッケージカラーの赤・黄をメインに、「U.F.O.ストリート」を出現させたブランドサイト。TVCMやアウトドアメディアと世界観を統一させたビジュアルで演出し、「U.F.O.の歴史」や「U.F.O.オリジナルゲーム」などを展開しています。自分の分身を登場させることができる「U.F.O.ウォーカー」は、閲覧するだけでも見ごたえがあること間違いなし!
<http://nissin-ufo.jp/>



日清食品



カップめん



日清野菜スープヌードル
鶏湯スープのフォー

鶏ガラをベースに、炒め野菜の旨味を加えたコクのある味わい深いスープ。
5月8日発売
(関東甲信越より順次全国展開)



日清野菜スープヌードル
酸辣湯スープのはるさめ

黒酢のほど良い酸味とスパイスの香ばしさが際立つ、ピリッと辛味の効いたスープ。
5月8日発売
(関東甲信越より順次全国展開)



日清野菜スープヌードル
ミネストローネのヌードル

チキンブイヨンベースに、オニオン、チーズ、トマトを加えてじっくり煮込んだスープ。
5月8日発売
(関東甲信越より順次全国展開)



日清Spa王
喫茶店のナポリタン

喫茶店で食べるあの懐かしく香ばしいナポリタンスパゲティが簡単1分調理で出来上がり。
6月5日発売(全国)



チルド製品



日清 焼き焼きそば
香ばしソース味 2人前

水を加えず、麺に焦げ目をつけて作るこだわりのソース焼きそば。
5月22日発売(北海道・沖縄を除く全国)



冷凍製品



冷凍 日清Spa王 しめじ入り和风たらこ

風味豊かな白しめじ仕立ての本格スパゲティが電子レンジで簡単調理。
3月1日発売(全国)



日清のフライパンひとつで
しょうゆラーメン 2人前

フライパンひとつで手軽に作れる、炒め野菜の旨味を生かしたコクのあるしょうゆラーメン。
5月22日発売
(東北・関東・中部・近畿・中国・四国)



日清のフライパンひとつで
タンメン 2人前

フライパンひとつで手軽に作れる、炒め野菜の旨味を生かしたゴマ油香るタンメン。
5月22日発売
(東北・関東・中部・近畿・中国・四国)



冷凍 日清具多
棒々鶏冷麺

電子レンジで簡単に調理できる、特製蒸し鶏スライスと小松菜入りの冷麺。
3月1日発売(全国)



冷凍 日清フォー
ベトナム風鶏だしスープ

ご家庭でアジアの味をお手軽に。鶏肉とむきエビと野菜の具が入ったフォー。
3月1日発売(全国)

新製品の案内

新製品の案内



日清具多
味玉叉焼麺(赤)

濃厚な豚骨醤油スープに、じっくり味付した玉子、柔らかチャーシュー2枚入り。
5月22日発売(全国)



日清具多
燻玉叉焼麺(青)

コクのある鶏ガラスープに、じんわり香る燻製玉子、柔らかチャーシュー2枚入り。
5月22日発売(全国)



日清の江戸そば
小海老天

鯉節の風味豊かでコクのあるつゆに小海老天、カマボコ、ネギ入りで彩りも鮮やか。
5月8日発売(全国)



日清の京うどん
カレー南蛮

鯉タンが決め手の和風カレーにほくほくときざみあげ入りでボリューム満点。
5月8日発売(全国)

日清シスコ



黒五シリアル

健康素材として注目されている黒五を使用したサクサク軽い食感のシリアル。
2月20日発売(全国)



香ばしく焼き上げた
ホットケーキ風味の
ビスケット

ホットケーキのおいしさを閉じ込めて焼き上げたビスケット。
2月27日発売(全国)



香ばしく焼き上げた
ココア風味の
ビスケット

ココアの風味を生かしたサクッと軽いビスケット。
2月27日発売(全国)

日清ヨーク



朝食スタイル
チーズヨーグルト

そのまま食べても、パンやクラッカーにぬって食べてもおいしいチーズ味のヨーグルト。
3月26日発売
(北海道・東北・関東)



フルーツ&ビタミン

ゴクゴク飲めるミックス果汁がおいしい、ライトタイプのマルチビタミン/補給飲料。
4月3日発売(沖縄を除く全国)

連結貸借対照表

(単位:百万円)

期別	第58期 (2006年3月31日現在)	第57期 (2005年3月31日現在)	期別	第58期 (2006年3月31日現在)	第57期 (2005年3月31日現在)
科目			科目		
資産の部			負債の部		
流動資産	160,496	133,147	流動負債	78,091	76,816
現金及び預金	45,116	60,957	支払手形及び買掛金	34,666	33,682
受取手形及び売掛金	37,654	38,890	短期借入金	2,853	3,038
有価証券	56,994	13,127	未払金	19,068	19,498
棚卸資産	12,708	12,355	未払法人税等	8,186	7,565
繰延税金資産	6,389	6,100	その他	13,316	13,031
その他	1,890	2,054	固定負債	18,975	19,414
貸倒引当金	258	338	再評価に係る繰延税金負債	3,510	-
固定資産	206,305	227,957	退職給付引当金	11,660	13,580
有形固定資産	69,019	75,332	役員退職慰労引当金	1,799	5,517
建物及び構築物	25,608	27,138	その他	2,004	316
機械装置及び運搬具	14,848	15,982			
土地	25,881	28,545	負債合計	97,066	96,230
その他	2,680	3,665	少数株主持分	6,535	6,735
無形固定資産	445	771			
投資その他の資産	136,840	151,853	資本の部		
投資有価証券	120,493	129,960	資本金	25,122	25,122
出資金	10,043	12,610	資本剰余金	48,385	48,370
繰延税金資産	275	4,239	利益剰余金	203,797	193,926
再評価に係る繰延税金資産	-	1,594	土地再評価差額金	7,568	2,359
その他	6,196	3,611	其他有価証券評価差額金	9,899	6,114
貸倒引当金	168	162	為替換算調整勘定	242	3,282
資産合計	366,801	361,104	自己株式	16,679	9,753
			資本合計	263,199	258,138
			負債、少数株主持分及び資本合計	366,801	361,104

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

ここに注目! 高水準の流動比率

$$\left(\text{流動比率}(\%) = \frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100 \right)$$

流動比率とは1年以内に支払うべき負債(流動負債)を、現預金および1年以内に資金化する資産(流動資産)でどれだけまかなえるかを示す指標です。この比率が高ければ、企業の支払い能力が高いといえます。2006年3月31日現在、当社の流動比率は、連結ベースで205.5%、単独ベースで219.6%と高い水準を維持しています。

連結損益計算書

(単位:百万円)

期別	第58期 (2005年4月1日から 2006年3月31日まで)	第57期 (2004年4月1日から 2005年3月31日まで)
科目		
売上高	321,700	316,972
売上原価	158,209	156,876
売上総利益	163,491	160,095
販売費及び一般管理費	131,512	131,133
営業利益	31,979	28,962
営業外収益	7,853	4,454
営業外費用	307	234
経常利益	39,526	33,183
特別利益	343	294
特別損失	10,057	6,405
税金等調整前当期純利益	29,811	27,072
法人税、住民税及び事業税	11,568	11,629
法人税等調整額	2,900	1,385
少数株主利益	45	216
当期純利益	15,388	16,611

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

ここに注目! 高水準の売上高営業利益率

$$\left(\text{売上高営業利益率}(\%) = \frac{\text{営業利益}}{\text{売上高}} \times 100 \right)$$

売上高営業利益率とは売上高に対する営業利益の割合をいい、本業における収益力の高さを示す指標です。

当社は、販売費及び一般管理費の抑制など経営の合理化を進めており、当期の売上高営業利益率は、連結ベースで9.9%、単独ベースで11.1%と前期を上回り、高い水準を維持しております。

連結剰余金計算書

(単位:百万円)

期別	第58期 (2005年4月1日から 2006年3月31日まで)	第57期 (2004年4月1日から 2005年3月31日まで)
科目		
資本剰余金の部		
資本剰余金期首残高	48,370	48,370
資本剰余金増加高	15	0
合併差益	15	-
自己株式処分差益	0	0
資本剰余金期末残高	48,385	48,370
利益剰余金の部		
利益剰余金期首残高	193,926	180,876
利益剰余金増加高	15,450	16,778
当期純利益	15,388	16,611
土地再評価差額金取崩額	62	166
利益剰余金減少高	5,579	3,729
配当金	5,552	3,702
取締役賞与	27	27
利益剰余金期末残高	203,797	193,926

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

期別	第58期 (2005年4月1日から 2006年3月31日まで)	第57期 (2004年4月1日から 2005年3月31日まで)
科目		
営業活動によるキャッシュ・フロー	26,635	30,259
投資活動によるキャッシュ・フロー	20,068	30,348
財務活動によるキャッシュ・フロー	12,940	5,708
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,500	16
現金及び現金同等物の増減額	4,871	5,813
現金及び現金同等物の期首残高	66,326	72,140
新規連結子会社増加に伴う現金及び現金同等物の増加額	109	-
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	5	-
現金及び現金同等物の期末残高	61,570	66,326

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。



貸借対照表

(単位:百万円)

期別	第58期 (2006年3月31日現在)	第57期 (2005年3月31日現在)	期別	第58期 (2006年3月31日現在)	第57期 (2005年3月31日現在)
資産の部			負債の部		
流動資産	127,970	106,341	流動負債	58,267	58,228
現金及び預金	26,337	46,379	支払手形	67	104
売掛金	31,070	33,295	買掛金	28,878	29,436
有価証券	56,843	12,604	未払金	16,267	16,827
棚卸資産	6,421	7,014	未払法人税等	7,462	6,891
繰延税金資産	5,955	5,654	その他	5,590	4,968
その他	1,447	1,572	固定負債	16,435	18,327
貸倒引当金	105	181	再評価に係る繰延税金負債	3,510	-
固定資産	191,125	212,744	退職給付引当金	11,087	12,731
有形固定資産	43,486	45,720	役員退職慰労引当金	1,784	5,496
建物及び構築物	15,772	16,653	その他	53	100
機械及び装置	5,860	6,693	負債合計	74,702	76,556
土地	21,060	21,511	資本の部		
その他	792	862	資本金	25,122	25,122
無形固定資産	111	119	資本剰余金	48,370	48,370
投資その他の資産	147,527	166,904	資本準備金	48,370	48,370
投資有価証券	113,926	126,115	その他資本剰余金	0	0
関係会社株式	24,567	24,721	利益剰余金	185,552	175,050
繰延税金資産	670	8,144	利益準備金	6,280	6,280
再評価に係る繰延税金資産	-	1,594	任意積立金	161,932	151,449
その他	10,515	8,655	当期末処分利益	17,339	17,320
貸倒引当金	2,152	2,328	土地再評価差額金	7,568	2,359
資産合計	319,095	319,086	その他有価証券評価差額金	9,540	6,045
			自己株式	16,625	9,699
			資本合計	244,392	242,529
			負債・資本合計	319,095	319,086

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

ここに注目! 自己株式の取得

当社は、株主重視の観点から、第58期に2,026,500株、69億22百万円の自己株式の市場買付けを実施し、株主還元を図りました。これにより、2006年3月31日現在の自己株式総数は6,034,938株、期末発行済株式総数に対する割合は4.7%となりました。今後も株式の市場環境や資本政策を総合的に勘案し、自己株式の取得を検討していきます。

損益計算書

(単位:百万円)

期別	第58期 (2005年4月1日から 2006年3月31日まで)	第57期 (2004年4月1日から 2005年3月31日まで)
売上高	244,063	247,107
売上原価	109,090	110,829
売上総利益	134,973	136,277
販売費及び一般管理費	107,778	110,687
営業利益	27,194	25,590
営業外収益	6,600	4,114
営業外費用	209	142
経常利益	33,585	29,562
特別利益	504	834
特別損失	3,075	4,401
税引前当期純利益	31,014	25,995
法人税、住民税及び事業税	10,224	10,409
法人税等調整額	4,769	1,440
当期純利益	16,020	14,145
前期繰越利益	3,108	3,007
土地再評価差額金取崩額	62	166
中間配当額	1,851	-
当期末処分利益	17,339	17,320

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

ここに注目! 第58期より中間配当制度を実施

当社は、2005年6月29日の定時株主総会において定款の一部変更を行い、株主の皆さまへの利益還元をより機動的に行うため、中間配当制度を導入しております。

これにより、第58期の中間配当は1株当たり15円で実施いたしました。期末の配当15円を加えると年間配当は1株当たり30円となりました。

利益処分

(単位:百万円)

期別	第58期 (2006年3月期)	第57期 (2005年3月期)
当期末処分利益の処分		
当期末処分利益	17,339	17,320
任意積立金取崩額		
土地圧縮積立金取崩額	-	17
合計	17,339	17,337
利益処分数額		
配当金	1,821	3,703
普通配当1株につき	15円	30円
取締役賞与金	20	25
任意積立金		
別途積立金	10,000	10,500
次期繰越利益	5,498	3,108
その他資本剰余金の処分		
その他資本剰余金	0	0
その他資本剰余金次期繰越高	0	0

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

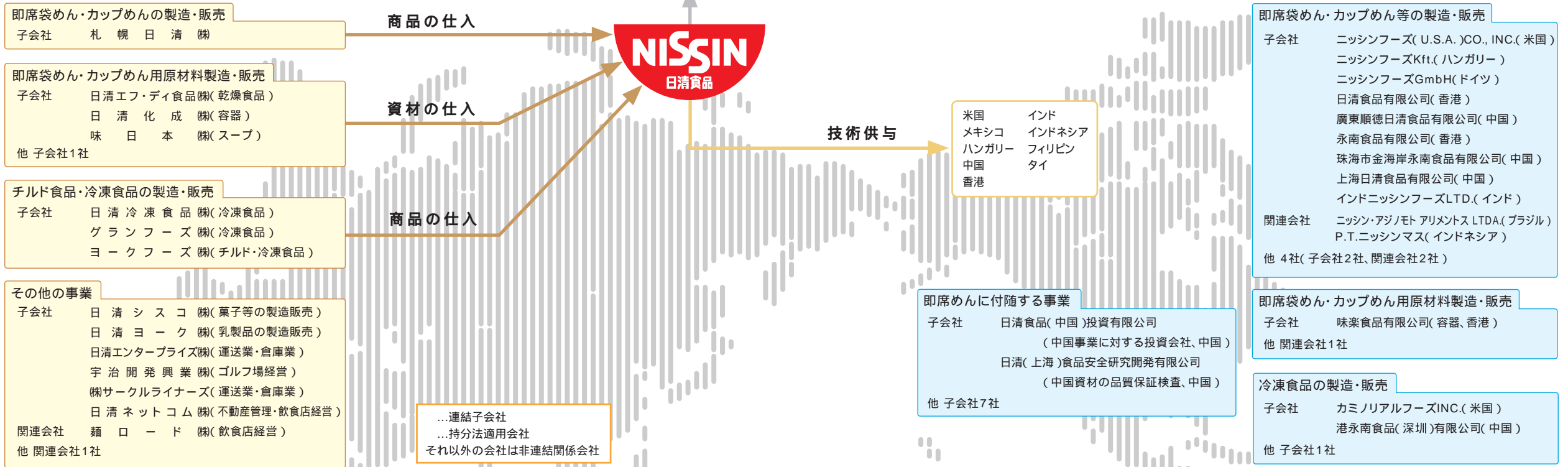
「カップヌードル」
発売35周年記念配当実施を内定

当社は、2006年9月18日にカップヌードル発売35周年を迎えます。これもひとえに、株主の皆さまをはじめ関係各位のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。つきましては、2007年3月期の中間配当において、1株当たり15円の普通配当に、20円の記念配当を加え、1株当たり35円の中間配当を実施する方針を内定いたしました。

国内関係会社(16社)

取引先

海外関係会社(29社)



グループ企業の活動

グループ企業の活動

世界のカップヌードル



ヨーロッパ

ヨーロッパでは麺をすすらないため短めにしており、かみごたえ感のある麺のコシにマッチしたスープのおいしさがポイントです。さらっとしたコンソメタイプ、若干粘度のあるクリーミータイプがあります。



インド

インドでは手で食べる習慣があるため、手でかき混ぜやすいように容器の高さを低くしています。そのためスープが少なく、焼そばのようなタイプになっています。味はスパイスをきかせたチキンとベジタブルとマサラ(カレー)の3種類です。



香港

最近では日本食ブームでインスタントラーメンも日本のような深みのある味が受け入れられています。海鮮系の味に人気がありますが、辛い味が好まれるのも特徴です。



アメリカ

多民族国家アメリカでは、好みも多種多様のため、バラエティーに富んだフレーバーを展開しています。全般的には塩味、酸味が強く、セロリ、ペパー、タイム、バジルなどのハーブや香辛料で味にアクセントをつけています。



ブラジル

ブラジルでは、塩気の強いスープタイプと粘り気の強いクリーミータイプがあります。麺は長めで、味としてはチーズ、ベーコンが主体です。



7 会社概要

商号 日清食品株式会社
(Nissin Food Products Co., Ltd.)
設立 1948年9月
資本金 25,122,718,774円
従業員数 1,411名
本社の所在地 大阪市淀川区西中島四丁目1番1号
東京本社の所在地 東京都新宿区新宿六丁目28番1号
事業内容 即席袋めん、カップめんを主とする
インスタント食品の製造および販売、
その他食品事業など

7 主な事業所

< 支店 >
北海道支店 札幌市中央区北三条西一丁目1番1
東北支店 仙台市青葉区一番町一丁目8番3号
中部支店 名古屋市千種区内山三丁目7番3号
中国支店 広島市南区西荒神町1番8号
四国支店 高松市観光通二丁目2番15号
九州支店 福岡市博多区博多駅東二丁目13番34号

< 工場 >
関東工場 茨城県取手市清水667番地1
静岡工場 静岡県志太郡大井川町相川17番2
滋賀工場 滋賀県栗東市下鉤140番1
下関工場 山口県下関市小月小島一丁目1番12号

< 研究所 >
中央研究所 滋賀県草津市野路町2247番地
食品安全研究所 滋賀県草津市野路町2247番地

7 創業者会長・役員および執行役員

創業者会長	安藤 百福
代表取締役社長	安藤 宏基
代表取締役常務取締役	中川 晋
常務取締役	松尾 昭英
取締役	戸田 青兒
取締役	成戸 隆之
取締役	松村 泰治
取締役	笹原 研
取締役	松山 康裕
取締役	柳田 隆久
取締役	鉄林 修
取締役	小島 順彦
取締役	小林 栄三
常勤監査役	砥上 隼人
常勤監査役	寺田 雄一
監査役*	堀之内 徹士
監査役*	高野 裕士
執行役員	赤松 伸行
執行役員	森下 健吉
執行役員	重田 敏夫
執行役員	佐々木 雅紘
執行役員	西尾 正美
執行役員	山田 敏広
執行役員	高橋 孝史
執行役員	横越 隆一
執行役員	山東 雅樹
執行役員	服部 秀樹

社外取締役 * 社外監査役

7 株式の状況

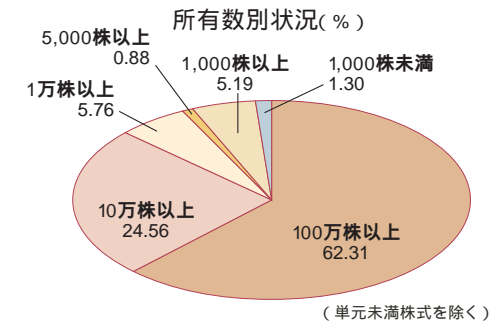
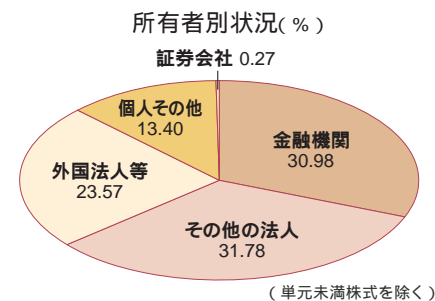
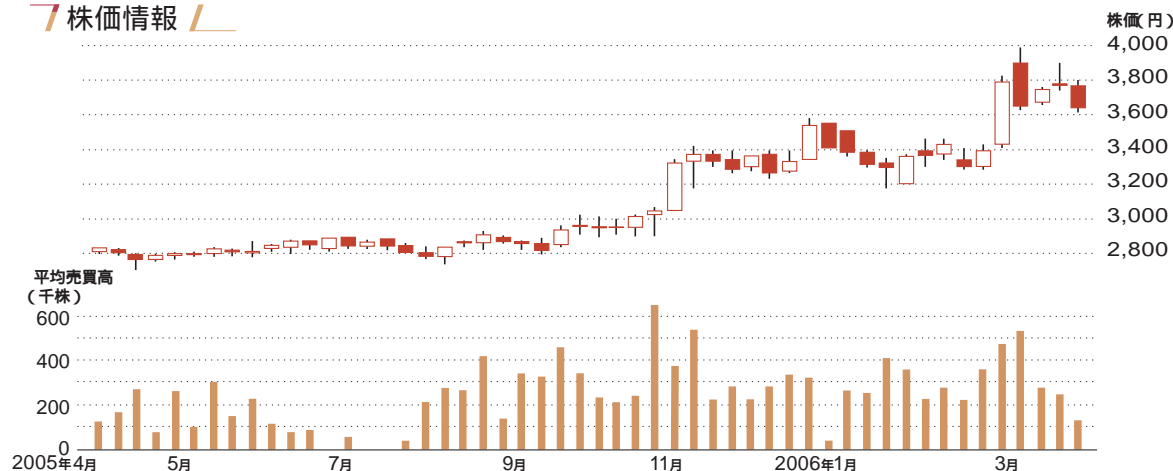
会社が発行する株式の総数…………… 500,000,000株
発行済株式の総数…………… 127,463,685株
株主数…………… 16,995名
1単元の株式数…………… 100株
単元株主数…………… 16,397名

大株主の状況(上位10名)

株主名	持株数	出資比率
財団法人安藤スポーツ・食文化振興財団	77,470百株	6.08%
スティールパートナーズジャパンストラテジック ファンド(オフショア)エルビー	74,002	5.81
三菱商事株式会社	64,000	5.02
株式会社安藤インターナショナル	41,000	3.22
モルガン・スタンレーアンドカンパニーインク	40,063	3.14
株式会社みずほコーポレート銀行	40,000	3.14
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	39,244	3.08
株式会社三菱東京UFJ銀行	36,504	2.86
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (住友信託銀行再信託分・伊藤忠商事株式会社退職給付信託口)	36,300	2.85
伊藤忠商事株式会社	27,700	2.17

(注)当社は、自己株式6,034,938株を保有しておりますが、上記の大株主の状況から除いております。

7 株価情報



会社データ

株式の概況

株主メモ

決 算 期：3月31日

配当金受領株主確定日：剰余金の配当 3月31日
中 間 配 当 9月30日

単 元 株 式 数：100株

定 時 株 主 総 会：6月中

基 準 日：3月31日
その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。

公 告 の 方 法：電子公告の方法により行います。ただし、電子公告をすることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載する方法により行います。
公告掲載URL
<http://www.nissinfoods.co.jp/koukoku/>

株主名簿管理人：東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社

同事務取扱場所：大阪市北区曾根崎二丁目11番16号
みずほ信託銀行株式会社
大阪支店証券代行部

同事務取次所：みずほ信託銀行株式会社
本店および全国各支店
みずほインベスターズ証券株式会社
本店および全国各支店

郵便物送付先：〒135-8722
およびお問い合わせ先 東京都江東区佐賀一丁目17番7号
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
TEL 0120-288-324(フリーダイヤル)

上場証券取引所：東京・大阪

株 主 ご 優 待：3月31日現在、100株以上1,000株未満
保有の株主の皆さまに6月に900円相当、
1,000株以上保有の株主の皆さまに6月
および11月にそれぞれ2,250円相当、合計
4,500円相当の自社製品を贈呈。

お知らせ

株主さまご意見箱電子メールアドレスのご案内

当社は、株主さまからのご意見を、お電話、お手紙のほかに電子メールを利用してお寄せいただくためのご意見箱を設けております。

当社について日頃お気付きの事柄を、次のメールアドレスまでお寄せください。

なお、お電話、お手紙でもお待ちしております。

株主さまご意見箱電子メールアドレス

E-mail soumu@mb1.nissinfoods.co.jp

ご連絡先

〒532-8524 大阪市淀川区西中島四丁目1番1号

日清食品株式会社 総務部

株主さまご意見係

TEL (06)6305-7711(代表)

FAX (06)6304-1288

E-mail soumu@mb1.nissinfoods.co.jp

日清食品株式会社

本 社：〒532-8524 大阪市淀川区西中島四丁目1番1号
TEL (06)6305-7711(代表)

東京本社：〒160-8524 東京都新宿区新宿六丁目28番1号
TEL (03)3205-5111(代表)

ホームページ：<http://www.nissinfoods.co.jp/>



再生紙(古紙配合率100%)大豆油インキを使用しています。